

【表紙】

| | |
|------------|-------------------------------------|
| 【提出書類】 | 四半期報告書 |
| 【根拠条文】 | 金融商品取引法第24条の4の7第1項 |
| 【提出先】 | 関東財務局長 |
| 【提出日】 | 2019年11月13日 |
| 【四半期会計期間】 | 第58期第2四半期（自 2019年7月1日 至 2019年9月30日） |
| 【会社名】 | ケル株式会社 |
| 【英訳名】 | KEL CORPORATION |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長 土居 悦郎 |
| 【本店の所在の場所】 | 東京都多摩市永山6丁目17番地7 |
| 【電話番号】 | 042(374)5810（代表） |
| 【事務連絡者氏名】 | 常務取締役管理本部長 三國 武幸 |
| 【最寄りの連絡場所】 | 東京都多摩市永山6丁目17番地7 |
| 【電話番号】 | 042(374)5810（代表） |
| 【事務連絡者氏名】 | 常務取締役管理本部長 三國 武幸 |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号） |

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

| 回次 | 第57期 第2四半期 連結累計期間 | 第58期 第2四半期 連結累計期間 | 第57期 |
|-------------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|
| 会計期間 | 自2018年4月1日 至2018年9月30日 | 自2019年4月1日 至2019年9月30日 | 自2018年4月1日 至2019年3月31日 |
| 売上高 (千円) | 5,142,739 | 5,209,278 | 10,185,580 |
| 経常利益 (千円) | 513,540 | 469,273 | 881,433 |
| 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (千円) | 343,429 | 305,567 | 568,161 |
| 四半期包括利益又は包括利益 (千円) | 252,406 | 273,645 | 334,884 |
| 純資産額 (千円) | 11,642,832 | 11,715,554 | 11,587,241 |
| 総資産額 (千円) | 14,879,766 | 14,785,044 | 14,782,779 |
| 1株当たり四半期(当期)純利益 (円) | 47.26 | 42.05 | 80.66 |
| 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益 (円) | - | - | - |
| 自己資本比率 (%) | 78.2 | 79.2 | 78.4 |
| 営業活動による キャッシュ・フロー (千円) | 646,430 | 661,876 | 1,708,114 |
| 投資活動による キャッシュ・フロー (千円) | 509,012 | 258,778 | 982,636 |
| 財務活動による キャッシュ・フロー (千円) | 200,691 | 181,512 | 424,135 |
| 現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高 (千円) | 3,034,840 | 3,557,284 | 3,367,759 |

| 回次 | 第57期 第2四半期 連結会計期間 | 第58期 第2四半期 連結会計期間 |
|-----------------|---------------------------|---------------------------|
| 会計期間 | 自2018年7月1日 至2018年9月30日 | 自2019年7月1日 至2019年9月30日 |
| 1株当たり四半期純利益 (円) | 24.39 | 27.53 |

(注) 1. 当社は、四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含んでおりません。

3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び子会社4社(非連結子会社2社を含む))が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

2【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期報告書提出日現在において判断したものであります。

(1) 経営成績等の状況

財政状態及び経営成績の状況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善が見られ、景気は緩やかな拡大傾向にありましたが、世界経済は、米中貿易摩擦の長期化による影響拡大や英国のEU離脱問題の混乱など、先行き不透明な状況が続きました。

当社グループが属するエレクトロニクス業界は、これまで好調だった自動車関連市場、工業機器・産業機器市場が、一転して設備投資に慎重な姿勢がみられるなど、業界全体も厳しい状況が続いています。

このような状況の下、当社グループは注力市場の動向を見極めた受注活動を展開するとともに、生産性の向上によるコスト削減、設備投資の効率化や諸経費の抑制など経営全般にわたり効率化を推し進め、企業基盤のさらなる強化に努めてまいりました。

以上の結果、設備投資の鈍化及び在庫調整の影響により、工業機器市場、画像機器市場向け売上は減少いたしました。また、車載機器市場向け売上が大幅に増加し、医療機器市場、遊技機器市場も堅調に推移したことから、当第2四半期連結累計期間の売上高は52億9百万円（前年同四半期比1.3%増）、利益面につきましては、営業利益は4億35百万円（同1.0%増）、為替差益等の営業外収益の減少により経常利益は4億69百万円（同8.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益3億5百万円（同11.0%減）となりました。

品目別の業績を示すと、次のとおりであります。なお、当社グループは、単一セグメントに属するコネクタ、ラック、ソケット等の製造・販売を行っているため、品目別の業績を示しております。

イ. コネクタ

FA装置、制御装置、半導体製造装置向け及び監視カメラ・業務用VTR等の画像機器向けの受注は減少いたしましたが、カーナビ等の車載機器向けの受注が増加したことにより、売上高は43億99百万円（前年同四半期比0.8%増加）となりました。

ロ. ラック

超音波診断装置、CT、MRI等の医療機器向け及び鉄道車両関連の特注ラック等の受注が増加いたしましたが、半導体製造装置向けの受注が減少したことにより、売上高は6億45百万円（同1.6%減少）となりました。

ハ. ソケット

遊技機器向けの受注が増加したことにより、売上高は99百万円（同28.9%増加）となりました。

ニ. その他

その他の売上高は65百万円（同46.3%増加）となりました。

生産、受注及び販売の実績

当社グループは、単一セグメントに属するコネクタ、ラック、ソケット等の製造・販売を行っているため、生産、受注及び販売の状況については、品目別に記載しております。

イ. 生産実績

当第2四半期連結累計期間における生産実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

| 品目別 | 生産高（千円） | 前年同四半期比（％） |
|------|-----------|------------|
| コネクタ | 4,450,856 | 1.4 |
| ラック | 682,736 | 1.6 |
| ソケット | 104,259 | 27.3 |
| その他 | 62,360 | 48.9 |
| 合計 | 5,300,212 | 2.2 |

（注） 金額は販売価格によっております。

ロ．受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注状況を品目別に示すと、次のとおりであります。

| 品目別 | 受注高(千円) | 前年同四半期比(%) | 受注残高(千円) | 前年同四半期比(%) |
|------|-----------|------------|----------|------------|
| コネクタ | 4,369,424 | 1.7 | 521,939 | 9.7 |
| ラック | 662,410 | 6.1 | 201,141 | 19.9 |
| ソケット | 92,980 | 12.2 | 12,465 | 22.5 |
| その他 | 65,376 | 40.5 | 8,906 | 12.7 |
| 合計 | 5,190,191 | 1.7 | 744,452 | 3.6 |

ハ．販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

| 品目別 | 販売高(千円) | 前年同四半期比(%) |
|------|-----------|------------|
| コネクタ | 4,399,139 | 0.8 |
| ラック | 645,148 | 1.6 |
| ソケット | 99,818 | 28.9 |
| その他 | 65,172 | 46.3 |
| 合計 | 5,209,278 | 1.3 |

(2) 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結会計期間末の財政状態、当第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析は以下のとおりであります。

財政状態の状況の分析

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりであります。

| 区分 | 金額(千円) | 前連結会計年度末比(%) |
|-------|------------|--------------|
| 資産の部 | 14,785,044 | 0.0 |
| 負債の部 | 3,069,489 | 3.9 |
| 純資産の部 | 11,715,554 | 1.1 |

イ．資産

前連結会計年度末に比べ2百万円増加し、147億85百万円となりました。これは、有形固定資産の減少額2億円があったものの、現金及び預金の増加額2億25百万円があったこと等によるものであります。

ロ．負債

前連結会計年度末に比べ1億26百万円減少し、30億69百万円となりました。これは、未払法人税等の増加額44百万円があったものの、支払手形及び買掛金の減少額32百万円、電子記録債務の減少額49百万円並びに設備未払金(流動負債「その他」)の減少額48百万円があったこと等によるものであります。

ハ．純資産

前連結会計年度末に比べ1億28百万円増加し、117億15百万円となり、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ、0.8ポイント上昇し、79.2%となりました。

経営成績の状況の分析

当第2四半期連結累計期間の経営成績は以下のとおりであります。

| 区分 | 金額(千円) | 前年同四半期比(%) |
|------------------|-----------|------------|
| 売上高 | 5,209,278 | 1.3 |
| 営業利益 | 435,053 | 1.0 |
| 経常利益 | 469,273 | 8.6 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 305,567 | 11.0 |

イ．売上高

売上高は画像機器向け製品の受注減少があったものの、車載機器向け製品の受注増加があったこと等により、前年同四半期に比べ66百万円増加し、52億9百万円となりました。

ロ．売上総利益及び営業利益

売上総利益は売上の増加に伴い、前年同四半期に比べ11百万円増加し、13億71百万円となりました。営業利益は4百万円増加し、4億35百万円となりました。

ハ．営業外損益及び経常利益

営業外損益は為替の影響等により、前年同四半期に比べ純額で48百万円の減少となり、経常利益は前年同四半期に比べ44百万円減少し、4億69百万円となりました。

ニ．特別損益

特別損益は当期に固定資産除却損5百万円が計上されたことにより、前年同四半期に比べ純額で5百万円減少しました。

ホ．親会社株主に帰属する四半期純利益

親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同四半期に比べ37百万円減少し、3億5百万円となりました。

キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ1億89百万円増加(前年同四半期は37百万円の減少)し、当第2四半期連結会計期間末には35億57百万円(前年同四半期末は30億34百万円)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動の結果得られた資金は6億61百万円(前年同四半期は6億46百万円の獲得)となりました。これは、法人税等の支払額1億28百万円があったものの、税金等調整前四半期純利益4億63百万円の計上及び減価償却費4億9百万円の計上があったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動の結果使用した資金は2億58百万円(前年同四半期は5億9百万円の使用)となりました。これは、定期預金の払戻による収入1億円があったものの、有形固定資産の取得による支出3億39百万円があったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果使用した資金は1億81百万円(前年同四半期は2億円の使用)となりました。これは、配当金の支払額1億45百万円があったこと等によるものであります。

研究開発活動

当第2四半期連結累計期間の研究開発費の総額は2億47百万円であります。

なお、当第2四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

3【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

| 種類 | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 30,000,000 |
| 計 | 30,000,000 |

【発行済株式】

| 種類 | 第2四半期会計期間末現在発行数(株) (2019年9月30日) | 提出日現在発行数(株) (2019年11月13日) | 上場金融商品取引所名又は登録認可金融商品取引業協会名 | 内容 |
|------|------------------------------------|------------------------------|-------------------------------|---------------|
| 普通株式 | 7,743,000 | 7,743,000 | 東京証券取引所 JASDAQ (スタンダード) | 単元株式数 100株 |
| 計 | 7,743,000 | 7,743,000 | | |

(2)【新株予約権等の状況】

【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日 | 発行済株式総数増減数 (千株) | 発行済株式総数残高 (千株) | 資本金増減額 (千円) | 資本金残高 (千円) | 資本準備金増減額 (千円) | 資本準備金残高 (千円) |
|--------------------------|--------------------|-------------------|----------------|---------------|------------------|-----------------|
| 2019年7月1日～ 2019年9月30日 | - | 7,743 | - | 1,617,000 | - | 1,440,058 |

(5) 【大株主の状況】

2019年9月30日現在

| 氏名又は名称 | 住所 | 所有株式数 (千株) | 発行済株式(自己 株式を除く。)の 総数に対する所有 株式数の割合 (%) |
|--|---|---------------|---|
| 菊水電子工業株式会社 | 神奈川県横浜市都筑区東山田1-1-3 | 512 | 7.05 |
| 株式会社三菱UFJ銀行 | 東京都千代田区丸の内2-7-1 | 361 | 4.97 |
| 小林寛子 | 東京都大田区 | 309 | 4.26 |
| 日本生命保険相互会社 (常任代理人 日本マスタートラ スト信託銀行株式会社) | 東京都千代田区丸の内1-6-6 (東京都港区浜松町2-11-3) | 291 | 4.01 |
| 橋本幸雄 | 東京都府中市 | 230 | 3.17 |
| 芹澤圭二 | 愛知県名古屋市中区 | 200 | 2.75 |
| ケル社員持株会 | 東京都多摩市永山6-17-7 | 186 | 2.56 |
| BANK JULIUS BAER SINGAPORE FAO MITSUTOKI SHIGETA AC NO.2 (常任代理人 株式会社三菱UFJ 銀行) | 55 ABERDEEN STREET HONG KONG (東京都千代田区丸の内2-7-1) | 172 | 2.37 |
| 山崎万希子 | 東京都大田区 | 130 | 1.80 |
| 萩原慶子 | 東京都調布市 | 122 | 1.68 |
| 計 | - | 2,515 | 34.62 |

(6) 【議決権の状況】
【発行済株式】

2019年9月30日現在

| 区分 | 株式数(株) | 議決権の数(個) | 内容 |
|----------------|----------------|----------|----------------|
| 無議決権株式 | - | - | - |
| 議決権制限株式(自己株式等) | - | - | - |
| 議決権制限株式(その他) | - | - | - |
| 完全議決権株式(自己株式等) | 普通株式 476,300 | - | - |
| 完全議決権株式(その他) | 普通株式 7,263,700 | 72,637 | - |
| 単元未満株式 | 普通株式 3,000 | - | 一単元(100株)未満の株式 |
| 発行済株式総数 | 7,743,000 | - | - |
| 総株主の議決権 | - | 72,637 | - |

(注) 1. 「完全議決権株式(その他)」の「株式数」及び「議決権の数」の欄には、証券保管振替機構名義の株式が1,000株、議決権の数が10個含まれております。

2. 「単元未満株式」欄の普通株式には、当社所有の自己株式89株が含まれております。

【自己株式等】

2019年9月30日現在

| 所有者の氏名又は名称 | 所有者の住所 | 自己名義所有株式数(株) | 他人名義所有株式数(株) | 所有株式数の合計(株) | 発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%) |
|------------|------------------------|--------------|--------------|-------------|------------------------|
| ケル株式会社 | 東京都多摩市永山 6 - 17 - 7 | 476,300 | - | 476,300 | 6.15 |
| 計 | - | 476,300 | - | 476,300 | 6.15 |

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間（2019年7月1日から2019年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（2019年4月1日から2019年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,061,376 | 3,287,347 |
| 受取手形及び売掛金 | 2,282,790 | 2,488,810 |
| 電子記録債権 | 1,132,415 | 1,006,587 |
| 有価証券 | 306,383 | 269,937 |
| 商品及び製品 | 595,457 | 649,307 |
| 仕掛品 | 56,667 | 46,205 |
| 原材料及び貯蔵品 | 749,933 | 749,869 |
| その他 | 288,958 | 255,934 |
| 貸倒引当金 | 3,334 | 3,156 |
| 流動資産合計 | 8,470,648 | 8,750,843 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 1,620,431 | 1,574,924 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 1,392,686 | 1,308,268 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 306,054 | 245,375 |
| 土地 | 1,171,754 | 1,171,754 |
| 建設仮勘定 | 9,920 | - |
| 有形固定資産合計 | 4,500,847 | 4,300,323 |
| 無形固定資産 | 75,047 | 68,812 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 647,867 | 681,612 |
| その他 | 1,088,368 | 983,452 |
| 投資その他の資産合計 | 1,736,236 | 1,665,065 |
| 固定資産合計 | 6,312,131 | 6,034,201 |
| 資産合計 | 14,782,779 | 14,785,044 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 647,553 | 614,973 |
| 電子記録債務 | 909,231 | 859,724 |
| 短期借入金 | 250,000 | 250,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 256,000 | 220,000 |
| 未払法人税等 | 133,473 | 178,358 |
| 賞与引当金 | 198,206 | 200,736 |
| 役員賞与引当金 | 32,000 | 22,000 |
| その他 | 297,287 | 239,220 |
| 流動負債合計 | 2,723,752 | 2,585,013 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付に係る負債 | 469,100 | 481,826 |
| その他 | 2,684 | 2,650 |
| 固定負債合計 | 471,785 | 484,476 |
| 負債合計 | 3,195,537 | 3,069,489 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,617,000 | 1,617,000 |
| 資本剰余金 | 1,440,058 | 1,440,058 |
| 利益剰余金 | 8,643,851 | 8,804,086 |
| 自己株式 | 246,608 | 246,608 |
| 株主資本合計 | 11,454,300 | 11,614,536 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 180,926 | 170,329 |
| 繰延ヘッジ損益 | 168 | - |
| 為替換算調整勘定 | 14,228 | 39,008 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 33,925 | 30,302 |
| その他の包括利益累計額合計 | 132,940 | 101,018 |
| 純資産合計 | 11,587,241 | 11,715,554 |
| 負債純資産合計 | 14,782,779 | 14,785,044 |

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 5,142,739 | 5,209,278 |
| 売上原価 | 3,782,295 | 3,837,316 |
| 売上総利益 | 1,360,443 | 1,371,962 |
| 販売費及び一般管理費 | 929,800 | 936,908 |
| 営業利益 | 430,643 | 435,053 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 960 | 851 |
| 受取配当金 | 14,203 | 18,106 |
| 為替差益 | 59,944 | - |
| 保険返戻金 | - | 17,783 |
| その他 | 10,019 | 4,895 |
| 営業外収益合計 | 85,128 | 41,636 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 1,858 | 1,543 |
| 為替差損 | - | 4,574 |
| その他 | 371 | 1,299 |
| 営業外費用合計 | 2,230 | 7,417 |
| 経常利益 | 513,540 | 469,273 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 5 | 5,566 |
| 特別損失合計 | 5 | 5,566 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 513,535 | 463,706 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 175,722 | 165,042 |
| 法人税等調整額 | 5,616 | 6,903 |
| 法人税等合計 | 170,105 | 158,138 |
| 四半期純利益 | 343,429 | 305,567 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 343,429 | 305,567 |

【四半期連結包括利益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 343,429 | 305,567 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 84,854 | 10,596 |
| 繰延ヘッジ損益 | 2,135 | 168 |
| 為替換算調整勘定 | 7,606 | 24,780 |
| 退職給付に係る調整額 | 3,573 | 3,622 |
| その他の包括利益合計 | 91,022 | 31,922 |
| 四半期包括利益 | 252,406 | 273,645 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 252,406 | 273,645 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | - | - |

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 513,535 | 463,706 |
| 減価償却費 | 434,499 | 409,430 |
| 貸倒引当金の増減額(は減少) | 30 | 178 |
| 賞与引当金の増減額(は減少) | 6,562 | 2,751 |
| 役員賞与引当金の増減額(は減少) | 12,000 | 10,000 |
| 退職給付に係る負債の増減額(は減少) | 2,141 | 12,725 |
| 受取利息及び受取配当金 | 15,164 | 18,957 |
| 支払利息 | 1,858 | 1,543 |
| 為替差損益(は益) | 32,239 | 9,244 |
| 固定資産除却損 | 5 | 5,566 |
| 売上債権の増減額(は増加) | 61,616 | 89,625 |
| たな卸資産の増減額(は増加) | 17,931 | 46,690 |
| 仕入債務の増減額(は減少) | 168,075 | 12,698 |
| その他 | 23,393 | 20,889 |
| 小計 | 798,234 | 773,104 |
| 利息及び配当金の受取額 | 15,165 | 19,001 |
| 利息の支払額 | 1,857 | 1,537 |
| 法人税等の支払額 | 165,112 | 128,692 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 646,430 | 661,876 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の払戻による収入 | - | 100,000 |
| 有形固定資産の取得による支出 | 457,714 | 339,624 |
| 投資有価証券の取得による支出 | - | 100,000 |
| 投資有価証券の売却による収入 | - | 50,000 |
| 貸付金の回収による収入 | 375 | 365 |
| 保険積立金の積立による支出 | 56,912 | 15,014 |
| 保険積立金の払戻による収入 | 5,238 | 46,886 |
| その他 | - | 1,392 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 509,012 | 258,778 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 長期借入金の返済による支出 | 36,000 | 36,000 |
| 社債の償還による支出 | 20,000 | - |
| 配当金の支払額 | 144,691 | 145,512 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 200,691 | 181,512 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 25,762 | 32,060 |
| 現金及び現金同等物の増減額(は減少) | 37,510 | 189,524 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 3,072,350 | 3,367,759 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 3,034,840 | 3,557,284 |

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

四半期連結会計期間末日満期手形等

四半期連結会計期間末日満期手形等の会計処理については、前連結会計年度の末日が金融機関の休日でしたが、満期日に決済が行われたものとして処理しております。連結会計年度末日満期手形等の金額は、次のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日) |
|--------|-------------------------|------------------------------|
| 受取手形 | 16,750千円 | -千円 |
| 電子記録債権 | 179,423 | - |
| 支払手形 | 4,838 | - |

(四半期連結損益計算書関係)

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

| | 前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日) |
|------------|---|---|
| 従業員給料 | 264,868千円 | 257,547千円 |
| 賞与引当金繰入額 | 74,262 | 70,313 |
| 役員賞与引当金繰入額 | 25,000 | 22,000 |
| 減価償却費 | 26,966 | 27,878 |
| 退職給付費用 | 13,968 | 13,556 |

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

| | 前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 現金及び預金勘定 | 3,034,840千円 | 3,287,347千円 |
| 有価証券勘定に含まれる短期投資 | - | 269,937 |
| 現金及び現金同等物 | 3,034,840 | 3,557,284 |

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 配当金支払額

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の総額 (千円) | 1株当たり配 当額(円) | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|-------------------|-------|----------------|-----------------|------------|-----------|-------|
| 2018年5月9日 取締役会 | 普通株式 | 145,332 | 20 | 2018年3月31日 | 2018年6月5日 | 利益剰余金 |

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間
末日後となるもの

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の総額 (千円) | 1株当たり配 当額(円) | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|--------------------|-------|----------------|-----------------|------------|------------|-------|
| 2018年11月7日 取締役会 | 普通株式 | 138,065 | 19 | 2018年9月30日 | 2018年12月6日 | 利益剰余金 |

当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 配当金支払額

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の総額 (千円) | 1株当たり配 当額(円) | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|--------------------|-------|----------------|-----------------|------------|-----------|-------|
| 2019年5月10日 取締役会 | 普通株式 | 145,332 | 20 | 2019年3月31日 | 2019年6月4日 | 利益剰余金 |

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間
末日後となるもの

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の総額 (千円) | 1株当たり配 当額(円) | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|--------------------|-------|----------------|-----------------|------------|------------|-------|
| 2019年11月8日 取締役会 | 普通株式 | 130,798 | 18 | 2019年9月30日 | 2019年12月5日 | 利益剰余金 |

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自
2019年4月1日 至 2019年9月30日)

当社グループは、単一セグメントに属するコネクタ、ラック、ソケット等の製造・販売を行っているため、記
載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日) |
|---------------------------------|---|---|
| 1株当たり四半期純利益 | 47円26銭 | 42円05銭 |
| (算定上の基礎) | | |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益(千円) | 343,429 | 305,567 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | - | - |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する 四半期純利益(千円) | 343,429 | 305,567 |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 7,266,613 | 7,266,611 |

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

2019年11月8日開催の取締役会において、当期中間配当に関し、次のとおり決議いたしました。

中間配当による配当金の総額 130,798千円

1株当たりの金額 18円

支払請求の効力発生日及び支払開始日 2019年12月5日

(注) 2019年9月30日現在の株主名簿に記載又は記録された株主に対し、支払を行います。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

2019年11月11日

ケル株式会社

取締役会 御中

有限責任監査法人トーマツ

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 石井 哲也 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 奥津 佳樹 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているケル株式会社の2019年4月1日から2020年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（2019年7月1日から2019年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（2019年4月1日から2019年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、ケル株式会社及び連結子会社の2019年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. X B R L データは四半期レビューの対象には含まれていません。